

START練習会

START 練習会は、二輪車の安全運転技術向上を目指し、全ての二輪車ライダーを対象とした練習会です。

平成 29 年度の参加者は延べ 612 名を数え、遠くは福井県や三重県から、年齢も小学 5 年生(11 歳)から 69 歳まで、場所や世代を超えた様々な方々にご参加いただきました。

当会では以下の5つの目標を掲げ、練習会を運営しております。

1. 二輪車ライダーのマナーアップ
2. 二輪車ライダーの事故防止
3. 社会に対するバイクの認知度向上
4. 二輪車ライダー同士の意見交換及びバイクライフの充実
5. レベルの高いセイフティライダーの育成・人口増加

また、これら5つの目標を目指し練習した成果を発揮する場として「二輪車安全運転全国大会」へのチャレンジを行なっております。

「二輪車安全運転全国大会」は毎年夏に鈴鹿で開催され、全国都道府県の代表選手が日頃の安全運転技術の練習成果を競う歴史のある大会です。

昨年、福岡県はこの「二輪車安全運転全国大会」で史上初めて県別全国優勝を飾ることができました。

この優勝は大会関係機関である福岡県安全運転協会殿や、福岡県内のバイクに対する思いを同じにする多くの方々によるご尽力の成果であります。一方、優勝選手全員が

START 練習会の経験者であり、

「最初の一步、バイクライフを START する」という趣旨で広く練習の場を提供してきた当会の成果でもあると誇らしく感じております。

残念ながら「二輪車安全運転全国大会」は昨年、平成29年で幕を閉じることとなりました。

しかし、大会は当会での練習成果を確認する手段の一つであり、目的ではありません。

実際に練習会に参加される方は、

- ・バイクを買ったが公道が怖くて走れない
- ・ツーリングで U ターンが出来ず迷惑をかけるのが心配で参加を躊躇している

という方がほとんどです。

もちろん、中には「俺は峠で早いぞ！」と言われる腕自慢の方もいらっしゃいます。

そんな多種多様な方々に自分の力量を知っていただき、法規や基本的な二輪操作を楽しく体得していただくことが START 練習会の本質であると考えています。

「自分がまだまだ下手くそだったということが分かりました・・・」

初めて参加されたほとんどの方が異口同音にこのようなことを言われます。そして、初心者の方も腕自慢の方も、それまで以上に真剣に練習に取り組まれるケースが少なくありません。

当会で最初の一步を START していただき、練習により身につけた知識と技能を安全マージンの向上に役立てることで、より一層の楽しいバイクライフ(ツーリング・ジムカーナ・サーキットや普段の通勤など)を過ごしていただけるようになれば幸いです。

